



令和元年度 北区きらりと光るものづくり顕彰 きらめき企業部門 受賞企業一覧



企業名 大浦工測 株式会社

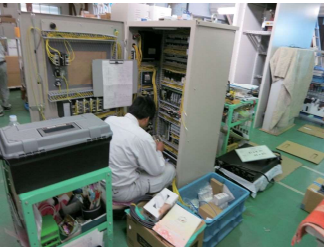
所在地 東京都北区浮間 2-25-1 大浦工測ビル

電話 03-5916-4901

URL <https://www.oura.co.jp/>



企業概要 3Dレーザースキャナを活用した誤差のない測量が定評の建築測量専門会社

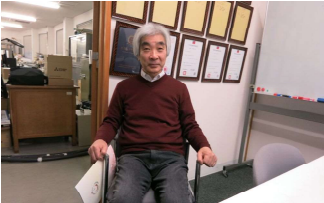


企業名 東伸電機 株式会社

所在地 東京都北区志茂 5-37-13

電話 03-3902-7181

URL <http://www.toshin-e.co.jp/>



企業概要 航空管制や港湾関連の事業を柱とする配電設備・制御盤メーカー



企業名 株式会社 ホクト総研

所在地 東京都北区東十条 4-5-14

電話 03-5959-7841

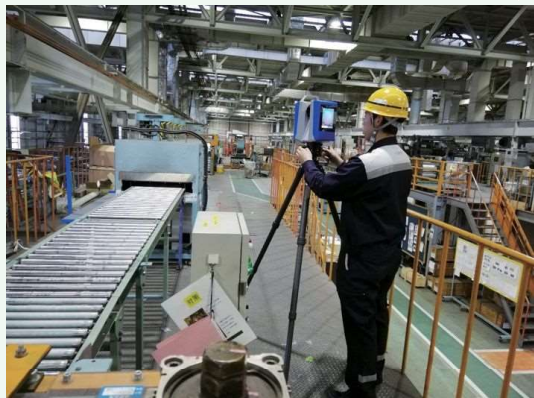
URL <http://www.hokuto-sk.co.jp>



E-mail miyazawa@hokuto-sk.co.jp

企業概要 クリーンルームやクリーンブース、環境試験室や恒温恒湿室等の設計加工を柱とする空調設備設計施工会社

北区きらりと光るものづくり顕彰



3D計測作業風景

きらめき企業部門

大浦工測 株式会社

所在地 北区浮間2丁目25番1号

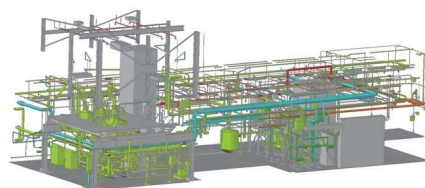
電話 03-5916-4901

ホームページ <https://www.oura.co.jp/>

受賞の概要

大浦工測(株)は1969年に創業した、建物の高さ・位置を定める建築測量を専門に手掛ける企業です。建築測量のなかの「墨出し」は、仕上げ面などの寸法を追うための基準線を躯体に印していく作業で、建物が正確に建てられるには誤差のない測量が必要になります。大浦工測は東京スカイツリーや新国立競技場をはじめ日本を代表する建物の測量を手掛け、高精度の測量で業界でも屈指の地位を築いています。

近年、既存建築物の修繕などで3Dレーザースキャナを使った測量が行われています。大浦工測は精度の高い独自の測量法を考案し、メンテナンス分野にも進出しています。3Dレーザースキャナで読み取ったデータは目的に応じて加工でき、配管の取り廻しや施工計画などにも使えるためプラントのメンテナンスなどの分野でも顧客を拓いています。最近では、機械加工部品の再生のための計測も始めました。



3Dモデリングデータ



会社外観



社員の皆さん



令和元年度

北区きらりと光るものづくり顕彰



作業風景

きらめき企業部門

東伸電機 株式会社

所在地 北区志茂5丁目37番13号

電話 03-3902-7181

ホームページ <http://www.toshin-e.co.jp/>

受賞の概要

東伸電機(株)は1965年に配電設備や制御盤のメーカーとしてスタートしました。同社は、停電などの時でも航空管制を続けるために必要な非常発電設備の開発に携わったことで注目されるようになりました。

その後も同社は官公庁や電力会社などからの依頼により、特色ある配電設備や発電設備などを開発していきます。例えば、航空管制機器の遠隔操作と機器側の故障信号を受け取る双方向通信のシステム、電源車用の小型配電設備などがあります。架線工事では通常、工事箇所から下流の区域は停電するが、同社は停電させないで施工できる工法も考案し特許を取得しています。

最近、コンテナ型受配電設備を開発しています。これはコンテナヤードに野積みした冷凍コンテナ用の設備で、20ftコンテナに受配電装置を組み込んで移動を容易にしたものです。今後、各地の主要港湾などで多用されることが期待されます。



会社外観



此川社長



City of Kita

北区きらりと光るものづくり顕彰

きらめき企業部門

株式会社ホクト総研

所在地 北区東十条4丁目5番14号

電話 03-5959-7841

ホームページ <http://www.hokuto-sk.co.jp>

メールアドレス miyazawa@hokuto-sk.co.jp



ホクトブース

受賞の概要

株式会社ホクト総研は1997年に創業し、クリーンルームやクリーンブースなどのほか、環境試験室や恒温恒湿室を設計施工する企業です。同社は設計施工の分野で定評がある他、クリーンルーム関連のエアーシャワーやクリーンベンチなどの設備機器を設計製作し、自社ブランドで販売しています。設備機器販売のなかで、好評を得ているのが「ホクトブース」という簡易型クリーンブースです。ユーザーの要望に応じてカスタマイズを可能にし、最適なサイズのブースを提供できることを強みとしています。

最近では、サービス提供という視点から室内環境のモニタリングサービスを始めました。これは紫外線、湿度、温度、振動、照度を測るセンサーを使って独自に組成したクラウドにデータを送り、ユーザーが欲しいと思っているデータを的確に提供するというサービスです。

Re:zoom

環境モニタリングサービス「Re:zoom」



恒温恒湿室



City of Kita



令和元年度 北区きらりと光るものづくり顕彰 きらめきの技人部門 受賞者一覧



氏名(就業先) 高野 岳士 (Bonz)

所在地 東京都北区赤羽 1-29-10 1階

電話 03-5939-9241

URL <https://ja-jp.facebook.com/Akabane.Takano/>

技能概要 義肢装具の製作に必要な工程を一人でこなす高い製作技術を持つ。パラリンピック陸上選手の装具製作や調整にも関わる。



氏名(就業先) 水木 良光 (星宿堂) **若手枠**

所在地 東京都北区滝野川 4-18-5

電話 03-5924-4111

URL <http://yoshimitsu3.html.xdomain.jp/pg52.html>

技能概要 2011年に文化庁から作刀承認を受け、戦国時代の名刀「薬研籐四郎」を復元し広く注目される。



氏名(就業先) 遊佐 豪介 (株式会社 groove7) **若手枠**

所在地 東京都北区東十条 2-13-4

電話 03-3911-3097

URL <http://groove7.jp/>

技能概要 全国に26人しかいない「紳士小物部門技術認定一級」の資格を持つ革職人。松屋銀座に置かれるセミオーダー品の製作をしている。



氏名(就業先) 吉田 真記 (第一化学工業株式会社) **若手枠**

所在地 東京都北区浮間 5-7-9

電話 03-3966-2476

URL <http://daiichi-kagaku.com/>

技能概要 「全国めっき技術コンクール装飾クロムめっき部門銀賞」を受賞するなど高度なめっき処理の技能を持ち、工場長として現場を切り盛りしている。

北区きらりと光るものづくり顕彰



きらめきの技人部門

高野 岳士 Bonz

所在地 北区赤羽1丁目29番10号1階

電話 03-5939-9241

ホームページ <https://ja-jp.facebook.com/Akabane.Takano/>

受賞の概要

高野岳士さんは福祉事務所に勤務する母親の勧めで義肢装具の世界に入り、職業訓練校で義肢装具製作を学びました。その後、仕事をする傍ら専門学校にも通い2011年、義肢装具士の国家資格を取得しました。そして、2016年にBonzの看板をあげました。

義肢や装具を作るには型どりー型製作ー樹脂の真空成形、型紙ー革の裁断ー縫製、アルミ板の成形など色々な技能を身に付けなくてはなりません。高野さんは良い義肢や装具を作るには技能の習得もさることながら、人の身体を見抜く感性が何よりも大切だと言います。身体のどこで外界を感じて、どのように身体を動かしているのか、その人の性格を見抜くことで不自由なく使える義肢や装具が出来上がると言います。

高野さんは障がい者スポーツにも関わっています。2018年には、「服部真二スポーツ賞」を受賞しています。最近では、2020年東京パラリンピックを目指す陸上の竹村明結美選手の装具製作も手掛けています。



装具



作業風景



北区きらりと光るものづくり顕彰



きらめきの技人部門 若手枠

水木 良光 星宿堂

所在地 北区滝野川4丁目18番5号

電話 03-5924-4111

ホームページ <http://yoshimitsu3.html.xdomain.jp/pg52.html>

受賞の概要

水木良光さんは図工の教師だった母親の影響を受け、美術大学では彫刻を学び仏像など伝統的な美術に惹かれていました。卒業後は日本刀の刀匠になることを目指し、備前伝丁子乱刃の第一人者である吉原義人氏と吉原義一氏に師事しました。2011年、文化庁から作刀を承認され、2015年に独立。「良光」の銘で日本刀や刀装具などを作り続けています。

水木さんは、織田信長、豊臣秀吉が愛蔵したという名刀「薬研藤四郎」を秀吉お抱えの職人の記録を基に復元しました。この刀はテレビや新聞で取り上げられ、水木さんの名を刀剣の収集家や業界で広めることになりました。

「良光」の特徴は、吉原氏から受け継いだ丁子乱刃や鍛法、端正な姿にあります。水木さんは刀剣の美しさの源は機能美にあり、業物の刀が美術品としても高く評価されるのはそのためだと言い、これからも「用・強・美」が備わった刀を作っていくと考えています。



太刀（備前伝）



御守刀



北区きらりと光るものづくり顕彰



きらめきの技人部門 若手枠

遊佐 豪介 (株) groove7

所在地 北区東十条2丁目13番4号

電話 03-3911-3097

ホームページ <http://groove7.jp/>

受賞の概要

遊佐豪介さんはスノーボードの世界で活躍していました。その後、ものを造ってみたいという思いが強くなり職業訓練校に通いました。そのような時にアド街ック天国で紹介された井戸崇史氏(平成26年度技人部門受賞)の革小物「READY OR ORDER」に感激し、早速、井戸氏の下で見習いとして働くことになりました。

革小物づくりの見習いとはなったものの、その時点では皮革を扱う技能はなく、両面テープ貼りなどの軽作業から習い始め、自分用の小物をつくりながら技能を高めるように努めました。そして2019年、全国に26名しかいない日本靴ハンドバック協会の紳士小物技術認定1級を取得しました。

READY OR ORDERは有名百貨店にも置かれ販売が伸びています。セミオーダー品は専ら遊佐さんが注文に応じています。遊佐さんは一番嬉しいことは、自分の作った革小物を手にしたお客さんが喜んでる姿を見ることだと言い、日々技術の向上に励んでいます。



制作物



作業風景

北区きらりと光るものづくり顕彰



きらめきの技人部門 若手枠

吉田 真記 第一化学工業株式会社

所在地 北区浮間5丁目7番9号

電話 03-3966-2476

ホームページ <https://www.daiichi-kagaku.com/>

受賞の概要

吉田真記さんは28歳の時、第一化学工業(株)に入社しました。創業者の孫として、将来は同社を受け継ぐのを期待されての入社だったといいます。

第一化学工業に入社した頃は、「膜厚1 μ 」、「高電流部の花咲きのないめっき」、「 ϕ 4mm以上の内径めっき」などをキャッチフレーズにして硬質クロムめっきを中心に付加価値の高い受注を目指していた時期でした。その推進役が現常務の佐藤富男氏と元工場長の佐藤栄作氏(平成24年度技人部門受賞)で、両氏の指導の下でめっき処理の技能を磨きました。現在は工場長として現場を切り盛りし、若手を育成する立場にあります。吉田さんが手掛けている仕事をみると、ナイロン繊維製造用ノズルのめっきがあります。このノズルには三角形の孔が数百個あり、孔の先端は ϕ 0.074mmに納まるようにめっきを施さなくてはなりません。同社で培われてきた独自の治具製作のノウハウを基に工夫を重ねてノズルのめっき処理に成功しています。



製作物



会社外観